

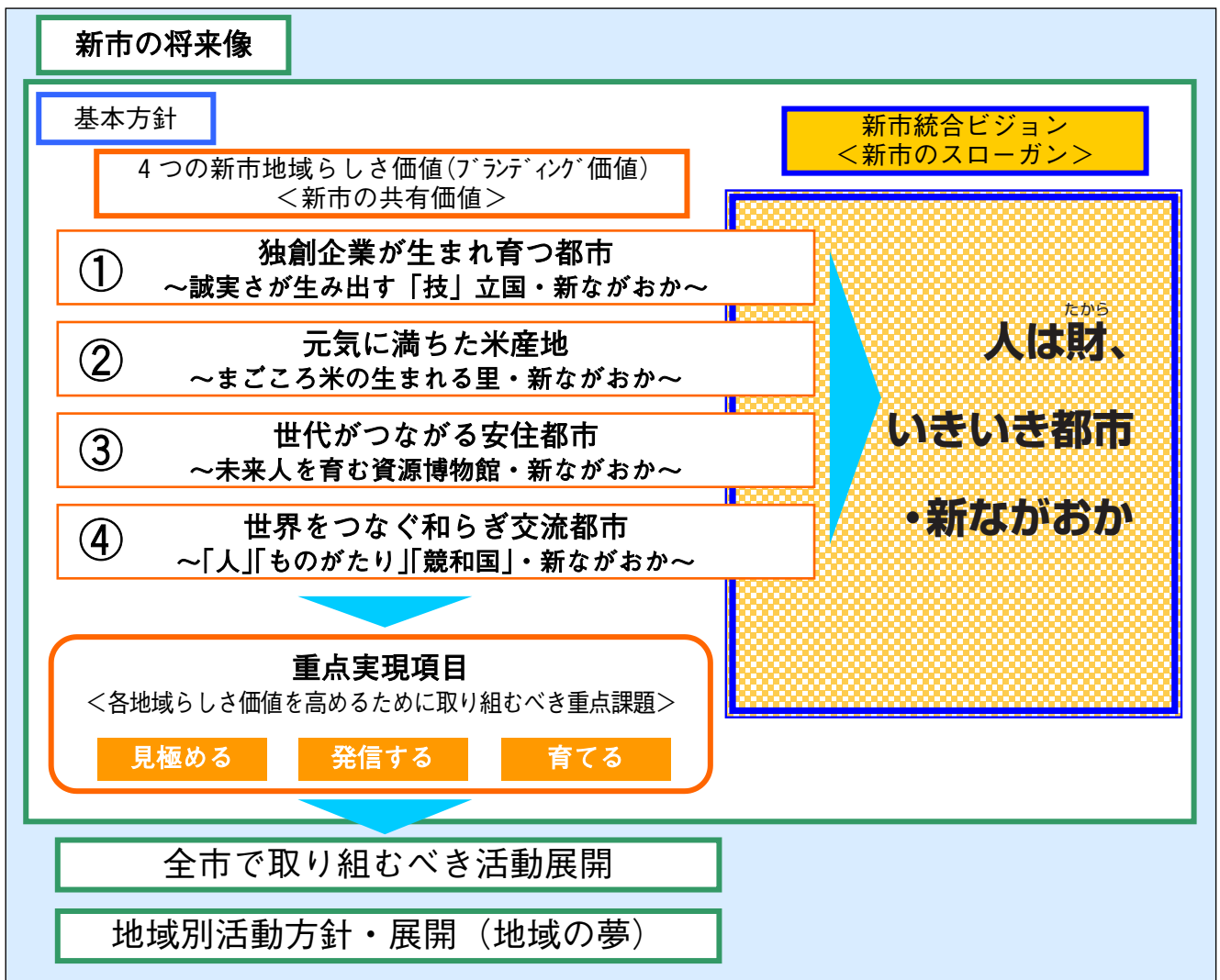
第2章 新市将来構想の概要(基本方針)

新市建設計画は、任意協議会で策定した新市将来構想を基本方針として具体化していくものです。ここでは、新市将来構想の概要について紹介します。(詳細は別冊子「長岡地域新市将来構想」をご覧ください)

1. 新市将来像(基本方針)の考え方

長岡地域では、まちづくりの基本方針となる将来構想を策定するに当たっては、多くの住民の声と意見をアンケート、ヒアリング、ワークショップなどを通して集め、それらを参考としてではなく材料として検討してきました。

この過程の中で浮かび上がってきた、新市の全住民に共通するまちづくりの基本的な考え方、新市が目指すまちの将来像を「地域らしさ価値(ブランディング価値)」「統合ビジョン」として集約しています。



2. 新市まちづくりの基本方針

新市将来構想では、「地域らしさ価値(ブランディング価値)」を高めていくために、地域・住民が取り組むべき【重点実現項目】を、“見極める”“発信する”“育てる”という視点で検討しました。「地域らしさ価値(ブランディング価値)」と同時に、「重点実現項目」は新市まちづくりの基本方針であり、建設計画で実現する新市の姿を示しています。

新市地域らしさ価値1：独創企業が生まれ育つ都市

～誠実さが生み出す「技」立国・新ながおか～

長岡地域の先鋭性を持った産業（高付加価値電子機械製造業、食料品製造業、醸造業など）は、「粘り強さ」「思慮深さ」の人間性と「起業の精神」や「人材」を育む伝統的な精神風土に由来する、たゆまぬ努力と果敢な挑戦の「技」から生まれている。この長岡地域らしさを市民自ら主体的な取り組みでさらに発展・推進（生育）させ、価値創造型の産業地形成を図ることで、地域の自信と安定を獲得する。

<行動や姿勢>

伝統と実績に基づく、分野や規模によらない「価値創造型の産業地」としての長岡地域を推進・発信する。

風土や自然環境と一体化・共存化する新産業のまちづくりの姿勢を明らかにする。

新たな価値創造を促す「起業精神」と「人材」の育成を、新市地域一体で推進する。

重点実現項目

見極める	新ながおかが誇る技と人をネットワークする匠の国を創り上げる ～地域が誇る産業と技を核として地域と人とを連携する～
発信する	新しいビジネスモデルで made in NAGAOKA の魅力を世界に発信する ～社会を常にリードする価値創造型製造業の育成と振興～
育てる	市民チャレンジャーの成功と雇用を支える新たな起業促進の風をおこす ～起業やベンチャー企業育成を支援するシステムの整備・充実～
育てる	未来のエジソンを生む人材教育・人材育成の推進 ～産業革新に貢献する人材育成を目指した教育と社会支援の実施～

新市地域らしさ価値2：元気に満ちた米産地

～まごころ^{まい}米の生まれる里・新ながおか～

安全でおいしい米や野菜は、自然と調和した長岡地域の人々の誠実な営みの産物（まごころのこもった米など）である。

米に象徴される長岡地域の農産物（＝食材）は、日本人の食を支え、活動の源となってきた。

これらを生み出す自然と人間の大きいエネルギー（棚田の原風景や各種伝統芸能・祭りなども含まれる）は、生産という分野に留まらず、農産物から地域文化を踏まえた観光や交流へと波及し、日本人を元気にする可能性を志向する。

<行動や姿勢>

「米＝主食＝元気の源」として、新市を「日本を元気にする活力の発信地」として位置付ける。

「米＝日本の文化」として、都市が自然・文化・心を尊重した地域づくりの姿勢を明らかにする。

環境や文化的側面まで、一体化した施策推進により、米の付加価値を高め、新市産出米の競争力を強化する。

重点実現項目

見極める	「新ながおか元気印ブランド」の創造による「食の付加価値」の確立 ～地域農産物や酒、農産加工品、郷土料理を組み合わせた 新ながおかメニューの開発～
発信する	おいしさと安全・健康をキーワードとする「新ながおか料理」の発信 ～おいしさに加え、健康増進、安全・安心等の 生活価値観に即したブランドを開発し、 全国に向けて強く発信することによって日本の食卓を変える～
育てる	蛸が舞い、人の豊かな営みが展開する「食」「農」のユートピアを生み出す ～信濃川をはじめとする豊かな水や土壌を守り、 その恵みによる米作りや新しい“食”のあり方を 提案する「スローフード（風土）」の振興～

新市地域らしさ価値3：世代がつながる安住都市

～未来人を育む資源博物館・新ながおか～

高速交通網の整備により首都圏へは至近な時間距離にありながら、信濃川の水系と東山や西山の山地で構成される長岡地域は、利便性、機能性と同時に水や緑の資源が豊かで、健全な生活環境を身上とした都市である。この生活環境と同時に「人材育成」の環境と実績から、高齢者や子ども（未来人＝未来を生きる人）などの過去と未来の歴史をつなぐ人々にとっての「住みやすさ」「育ちやすさ」を志向することによって、世代がつながる安定と安らぎ住まい都市を発信する。

<行動や姿勢>

行政・市民が一体となって子育て支援や高齢者福祉を推進し、「住みやすさの代表地域」としての新市を発信する。

生活の背景となる川や森林を守り育てることで「住みやすさ」の恒久化を図る。

子どもを育むための、さまざまな体験を生み出す地域資源の多様さ（資源博物館）を活用した、「自分が育つ」地域づくりを志向する。

重点実現項目

見極める	「生きる楽しみ」「育つ喜び」が実感できる生活環境の創設 ～すべての世代が住みたくなる住環境の実現～
発信する	「元気に老いる」熟年力を活かしたまちづくりの推進 ～身体のみ健康だけでなく、精神的な活力を活かす場を創り、 すべての世代が元気なまち～
発信する	地球を想う「未来人」育成・発信地域の創出 ～子どもの力・自立した活動を地域全体で伸ばし、発信する地域づくり～
育てる	「子育て・教育」の分野で日本のモデル地域となる 「21世紀の米百俵プログラム」の開発・推進 ～地域の宝、子どもたちをみんなで育てるまちづくり～

新市地域らしさ価値4：世界をつなぐ和らぎ交流都市

～「人」「ものがたり」「競和国」・新ながおか～

長岡地域は古くから交通の要衝として栄え、さまざまな人々や物資が行き交った地である。長岡には、他地域との交流と融合の歴史がある。豊かな自然を背景にした各地の文化は独自性があり、日本各地、世界の人々をつなげる受信力と発信力を内包している。一方で長岡は戦火に遭いながらも、人の営み（ものがたり）によってつながれてきた心の歴史都市である。長岡地域が志向する交流とは、単なる活況ではなく、精神文化や人間性が生み出す落ち着きや温かさのある和らぎの交流である。

<行動や姿勢>

新市各地の「技」「食」「人」を地域資源として活用・連携し、日本・世界の人や文化が交流するまちを推進する。

新市各地が、持ち味の競演を行いながら、より高水準の交流と融和の地域（競和国）を目指す姿勢を明らかにする。

重点実現項目

見極める	地域資源を活用した新ながおか※コンベンション・シティの創設 ～地域資源・特性を活用した地域内外の交流機会の創設～
発信する	すべての市民が「新ながおか親善大使」 ～地域の伝統文化、魅力をテーマとしたイベントの開発と実施～
育てる	「暮らしたい」「働きたい」「遊びたい」・・・魅力あるまちを目指す ～すべての市民が「新ながおか」に誇りを持てる都市の実現～

※コンベンション・シティ：種々の会議やイベントを開催する環境を整え、それらの開催をもって地域発展の基礎としている都市

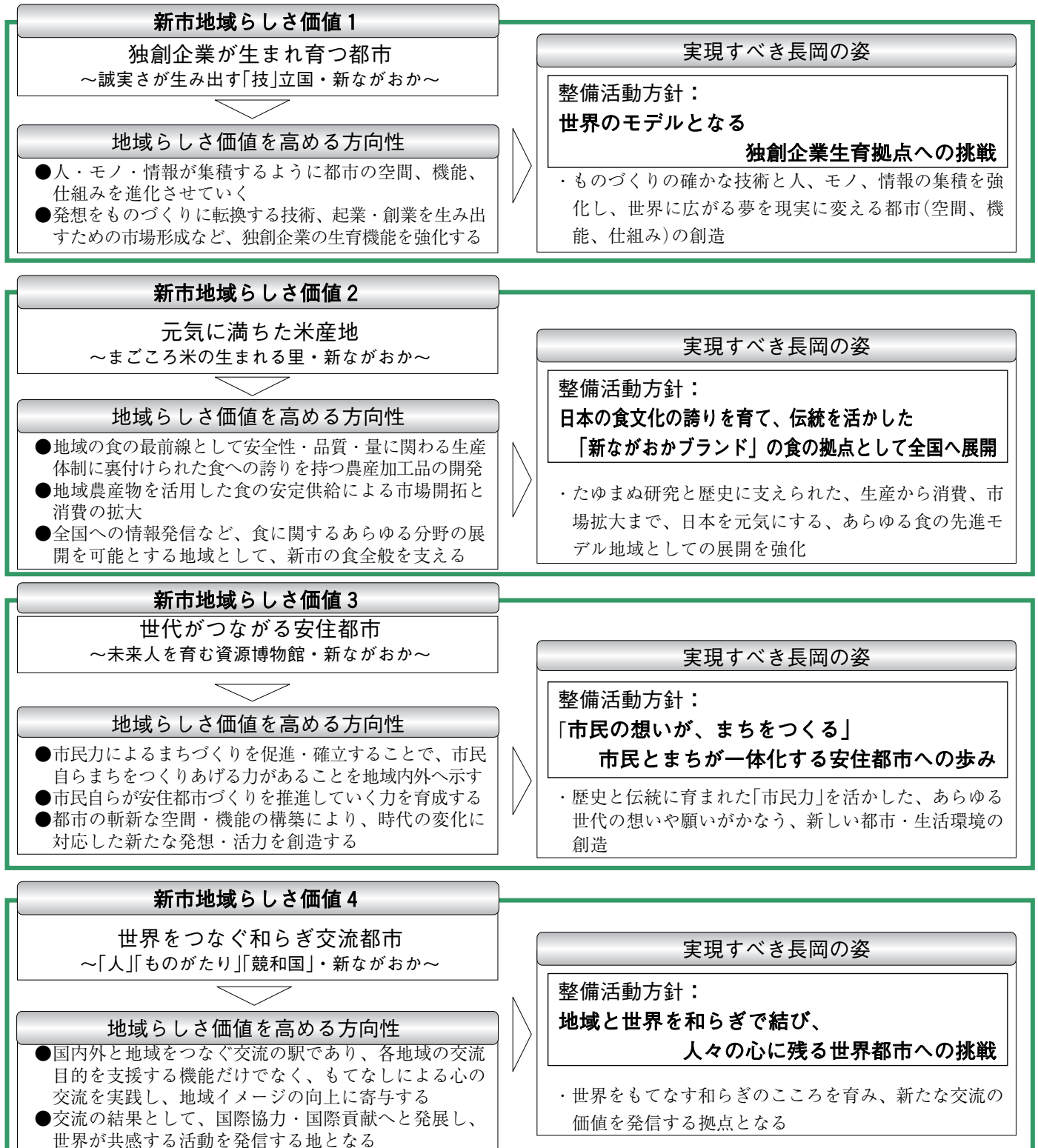
3. 地域の夢（地域別整備・活動方針）

これからの新市建設においては、画一的なまちづくりではなく、各地域の特色や資源を活かした多様性のある地域づくりを進めていく必要があります。

新市将来構想では、新市の地域らしさ価値を高めていくために、各地域の特色や資源を活かし、夢の実現に向けて活動するための「地域別整備・活動方針」を策定しました。



①長岡地域（ここでの長岡地域は、合併前の長岡市を指します）





②中之島地域

新市地域らしさ価値1

独創企業が生まれ育つ都市
～誠実さが生み出す「技」立国・新ながおか～

地域らしさ価値を高める方向性

- 高速交通体系に立地した流通機能を最大限に活かしながら、流通拠点として独創企業の生育を支援する

実現すべき中之島の姿

整備活動方針：

**抜群の広域アクセス性・立地環境を活用した
独創企業支援地域**

- ・ 抜群の流通機能と豊かな生活環境から生まれる豊富な労働力を活かし、生育する新産業等の独創企業を支える地域づくりを行う

新市地域らしさ価値2

元気に満ちた米産地
～まごころ米の生まれる里・新ながおか～

地域らしさ価値を高める方向性

- 広域なほ場でさまざまな良質な農産物生産基地を発信・PR
- 人材力が生産の源であることを強く訴求

実現すべき中之島の姿

整備活動方針：

**若く元気な住民パワーによる
安全・安心・美しの食産基地**

- ・ 地域づくりに積極的に取り組む住民力(かあちゃんパワー)による、安全・安心・新鮮な農産物の供給地域

新市地域らしさ価値3

世代がつながる安住都市
～未来人を育む資源博物館・新ながおか～

地域らしさ価値を高める方向性

- 世帯員数が多く、高齢者単身世帯が少ないことのアピール
- 多くのボランティアなど、地域コミュニティの中で家族の基本形をつくりつづけ、家族・地域のつながりを強くしていく

実現すべき中之島の姿

整備活動方針：

**家族・地域が一体となって、
子育てを応援する安心のまち**

- ・ 家族・地域の人とのつながりを大切にしながらさらなる安らぎ住まいと子どもを育む地域づくりを推進

新市地域らしさ価値4

世界をつなぐ和らぎ交流都市
～「人」「ものがたり」「競和国」・新ながおか～

地域らしさ価値を高める方向性

- 地域内連携による交流促進


実現すべき中之島の姿


整備活動方針：


新ながおかをつなぐ広域交流発信地域の形成


- ・ 交通利便性を活用し、他地域の観光資源との連携化を図り、広域交流の一翼を担う地域づくり

 ③越路地域

<p>新市地域らしさ価値 1</p> <p>独創企業が生まれ育つ都市 ～誠実さが生み出す「技」立国・新ながおか～</p>		<p>実現すべき越路の姿</p> <p>整備活動方針： 豊かな自然環境がつくる 21 世紀の クリーンエネルギーに育まれるまちの創造</p> <p>・自然環境に育まれる地場産業の振興・支援 ・天然ガスを活用したクリーンエネルギー産業の創出・育成</p>
<p>地域らしさ価値を高める方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ●環境と共生する産業のさまざまなあり方の模索 ●エネルギー産業の立地の可能性 ●天然ガス自動車の普及などの社会変化 		

<p>新市地域らしさ価値 2</p> <p>元気に満ちた米産地 ～まごころ米の生まれる里・新ながおか～</p>		<p>実現すべき越路の姿</p> <p>整備活動方針： 最新技術と確かな技が生み出す 元気のあふれる米生産・技術導入拠点の創造</p> <p>・安心、安全、おいしい米生産の追求に向けた新しい栽培技術導入への挑戦 ・安心な米生産と環境一体化の模索</p>
<p>地域らしさ価値を高める方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ●うまい米づくりに向けて生産技術のさらなるチャレンジング ●生産者、消費者ともに元気の出る米作りの模索 		

<p>新市地域らしさ価値 3</p> <p>世代がつながる安住都市 ～未来人を育む資源博物館・新ながおか～</p>		<p>実現すべき越路の姿</p> <p>整備活動方針： 豊かな自然環境に育まれた個性尊重による 人づくり地域の形成と発信</p> <p>・心豊かな子どもを育て、すべての人々が支えあう地域の創造と発信</p>
<p>地域らしさ価値を高める方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ●あらゆる人々が尊重される社会の実現による人材育成、人間教育の重要性 ●ノーマライゼーションのさらなるチャレンジング 		

<p>新市地域らしさ価値 4</p> <p>世界をつなぐ和らぎ交流都市 ～「人」「ものがたり」「競和国」・新ながおか～</p>		<p>実現すべき越路の姿</p> <p>整備活動方針： 自然と歴史の広域交流をつなぐ地域の形成</p> <p>・他地域の観光資源との連携化を図り、広域交流の一翼を担う地域づくり</p>
<p>地域らしさ価値を高める方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ●他地域との連携活用と情報発信 		



④三島地域

新市地域らしさ価値1

独創企業が生まれ育つ都市
～誠実さが生み出す「技」立国・新ながおか～

地域らしさ価値を高める方向性

- 地域に息づく伝統の技を核に、地域内外の人たちとのネットワーク拡大による伝統地場産業のさらなる発展

実現すべき三島の姿

整備活動方針：
**確かな伝統の技で信頼・支持される
モノづくり発信地**

- ・ものづくりへの誠実さ、確かさ、粘り強さを維持・発信する地域となる

新市地域らしさ価値2

元気に満ちた米産地
～まごころ米の生まれる里・新ながおか～

地域らしさ価値を高める方向性

- 大規模は場や中山間地の天水田といった多様な農環境をフルに活用し、新ながおかの農業への試みを実践していくことで、高付加価値農産物を安定供給していく

実現すべき三島の姿

整備活動方針：
**「人と自然」の元気を活かした
環境循環型農業の拡大地域**

- ・高付加価値な農産物づくりを実践し、新ながおかの先進的な取り組みを広げ、産業化していく地域となる

新市地域らしさ価値3

世代がつながる安住都市
～未来人を育む資源博物館・新ながおか～

地域らしさ価値を高める方向性

- 自然空間と人とのつながりを大切にする風土を活かし、住民主体のコミュニティ育成による快適・安心地域の創出

実現すべき三島の姿

整備活動方針：
**自然空間を活かし、地域コミュニティを育む
生涯ゆとり実感都市**

- ・自然と人・人と人が融合し、地域力を活かしたコミュニティ育成モデル地域となる

新市地域らしさ価値4

世界をつなぐ和らぎ交流都市
～「人」「ものがたり」「競和国」・新ながおか～

地域らしさ価値を高める方向性

- 体を動かし、楽しさ・明るさ・温かさを心で感じてもらう地域個性あふれるイベントを、新ながおかの交流資源に発展させ、交流による人材育成を推進する

実現すべき三島の姿

整備活動方針：
**アイデアと人の和でつくる
新ながおかの独創イベント発信地**

- ・住民力を活かした交流人材育成地域となる



⑤ 山古志地域

新市地域らしさ価値 1

独創企業が生まれ育つ都市
～誠実さが生み出す「技」立国・新ながおか～

地域らしさ価値を高める方向性

- 固有の技や誠実さの歴史を守り、伝えていくことで地域住民のこだわりの技への取り組みを広くアピールする
- 独創の精神に触れる場として、また、圧倒的な自然を通して分野にこだわらない新ながおかの独創企業人の育成を支援していく

実現すべき山古志の姿

整備活動方針：

**自然美、人間美から生まれる究極ブランドを
守り、育て、独創企業に提供していく地域**

- ・新ながおかのものづくりに対する“独創性”を歴史・伝統で裏付け、自然環境を活用し支援する地域となる

新市地域らしさ価値 2

元気に満ちた米産地
～まごころ米の生まれる里・新ながおか～

地域らしさ価値を高める方向性

- 耕作地 100 パーセントの棚田・棚池を保全し、こだわりの食を発信する
- 地域を訪れた人が享受できる仕組みづくり
- 体験型の米産地としての地域づくりを進める

実現すべき山古志の姿

整備活動方針：

**自然にいだかれた技と人の汗が創り出す、
安心安全食の体験地域(来て、見て、食べて)**

- ・伝統の食づくりを守り続け、人々に感動を与える地域イメージ発信地となる

新市地域らしさ価値 3

世代がつながる安住都市
～未来人を育む資源博物館・新ながおか～

地域らしさ価値を高める方向性

- 自然と融合した生活、伝統を守り、未来人に伝えていく

実現すべき山古志の姿

整備活動方針：

**未来人を育む地域全体
フィールドミュージアムの創出**

- ・生活から生まれた圧倒的な自然と燃え上がる体験を通して、未来人の感性を育む地域

新市地域らしさ価値 4

世界をつなぐ和らぎ交流都市
～「人」「ものがたり」「競和国」・新ながおか～

地域らしさ価値を高める方向性

- 地域の環境・伝統を守りつづき、共感を持つリピーターの裾野を広げていく
- オフシーズンも含めた地域住民とのおだやかな交流を展開する

実現すべき山古志の姿

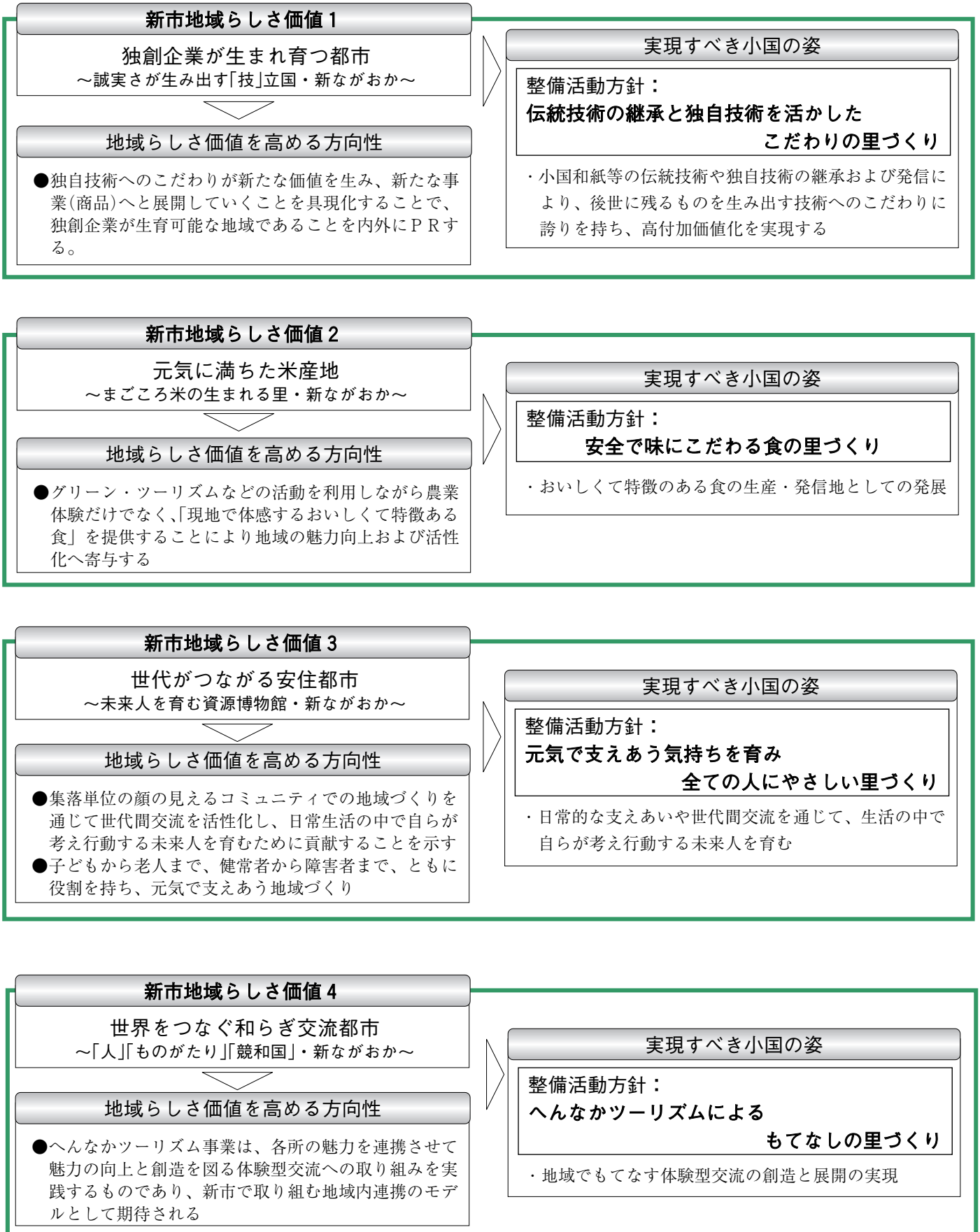
整備活動方針：

**何度でも来たくなる
“こころ”和らぐ資源特別区**

- ・都会の生活では触れることのできない原風景や文化、伝統を伝える地域となる



⑥小国地域





⑦和島地域





⑧ 寺泊地域

新市地域らしさ価値 1

独創企業が生まれ育つ都市
～誠実さが生み出す「技」立国・新ながおか～

地域らしさ価値を高める方向性

- 人材や卓越した技術など、地域資源の発掘を通じたビジネスの開発
- マーケティング活動の促進や地域資源のネットワーク活用による産業のグローバル化の模索

実現すべき寺泊の姿

整備活動方針：
**海と歴史・文化に育まれた
技や知恵、産業（営み）の中に
新たなビジネスチャンス創造するまちづくり**

- ・経済の側面だけではない、文化としての水産業（漁師）の「技や知恵」など、これまで省みられなかった地域資源を発掘し、ビジネスとしての展開に挑戦
- ・マーケティング活動の促進や新ながおか地域の他の資源とのネットワークなど、積極的な行動による地域基幹産業のグローバルな変革への推進

新市地域らしさ価値 2

元気に満ちた米産地
～まごころ米の生まれる里・新ながおか～

地域らしさ価値を高める方向性

- 農漁村地域の文化や伝統を守ることで「元気に満ちた米産地」を高める
- 上記の実現による伝統的な農村漁村生活原体験を土台とした交流地域の形成

実現すべき寺泊の姿

整備活動方針：
**「満ち足りた生活原体験」を未来に引き継ぐ
集落文化保存地域への挑戦**

- ・野積や大河津の集落文化や寺泊の町人文化など、寺泊地域に内在する生活様式や言葉などの無形的な文化に注目した地域保存活動を推進することで、地域の固有価値を高める
- ・歴史環境や立地環境によって生まれ、かつ上記の活動によって形成された“懐の深い”集落風土や自然環境を活用・保全し、素朴で伝統的な集落生活の原体験を来訪者に提供する地域を目指す

新市地域らしさ価値 3

世代がつながる安住都市
～未来人を育む資源博物館・新ながおか～

地域らしさ価値を高める方向性

- 「世代がつながる安住都市」を実現するための人材育成の推進
- 世代間の役割認識と分担を通じた世代交流によるまちづくりの推進

実現すべき寺泊の姿

整備活動方針：
**地域の歴史を希望と力に換えて
ゆとりとやさしさの寺泊人が推進する
世代共働のまちづくり**

- ・自分を認めて他人を認めて行動できるゆとりとやさしさをもった人間形成に関する活動の推進
- ・自他を認めて成り立つ「役割」を地域間、世代間で共に考え、共働するまちづくりのあり方を模索

新市地域らしさ価値 4

世界をつなぐ和らぎ交流都市
～「人」「ものがたり」「競和国」・新ながおか～

地域らしさ価値を高める方向性

- 新ながおか地域が初めて出合う地域資源…海、海岸、漁村等の海辺文化の活用と連携
- 日本海を通じた新たな交流地域の模索

実現すべき寺泊の姿

整備活動方針：
**日本海、佐渡島…、そして世界へ
新ながおかの新たな夢を拡げる
現代の北前船交流拠点の構築**

- ・水産業、観光産業に限らない海辺文化と農村文化を活用した交流体験地域の形成
- ・佐渡島などの海域を通じた新たな交流地域づくり
- ・他の地域の文化を吸収して、和らぎの交流文化を創造していく拠点作り



⑨ 栃尾地域

新市地域らしさ価値1

独創企業が生まれ育つ都市
～誠実さが生み出す「技」立国・新ながおか～

地域らしさ価値を高める方向性

- 繊維産業アクションプラン（製造～販売力強化）の具現化と、県工業技術総合研究所素材応用技術支援センター、(財)にいがた産業創造機構、長岡造形大学等との連携による、新素材、新技術の開発及びデザイン力向上等を推進することで、確かな伝統技術に支えられた新産業を創出していく

実現すべき栃尾の姿

整備活動方針：
繊維産業を核とし、素材からこだわる
多分野の栃尾ブランドづくり

- ・繊維工業技術の幅広い活用と、きれいな水と空気を活かした新世代産業の創出地となる

新市地域らしさ価値2

元気に満ちた米産地
～まごころ米の生まれる里・新ながおか～

地域らしさ価値を高める方向性

- 地域産原料の利用による、既存特産品の更なる品質向上と、自然イメージの素材活用による新たな食づくりの展開

実現すべき栃尾の姿

整備活動方針：
自然に培われた確かな素材による、
「新ながおか名物」を生み発信する

- ・自然を活かした新たな「食」をつくり広げる地域となる

新市地域らしさ価値3

世代がつながる安住都市
～未来人を育む資源博物館・新ながおか～

地域らしさ価値を高める方向性

- まち並みや自然・伝統・地域コミュニティを守り続けることで、人に優しい世代間交流が続く安らぎ空間を育む

実現すべき栃尾の姿

整備活動方針：
活発な町内コミュニティと
「互いを思いやる心」を伝え、
元気でやさしい人を育む地域

- ・まつりや交流を通じた地域コミュニティを守りつづけ、伝統・文化・人情を大切に思う未来人を育てる

新市地域らしさ価値4

世界をつなぐ和らぎ交流都市
～「人」「ものがたり」「競和国」・新ながおか～

地域らしさ価値を高める方向性

- 地域のPR強化、市民ネットワークの広がりにより、観光産業の発展を実現する

実現すべき栃尾の姿

整備活動方針：
「来て・観て・食べて」楽しいテーマ型
観光の拠点を育てる

- ・固有の資源と住民ネットワークを活用した新ながおかの観光・交流拠点となる



⑩ 与板地域

新市地域らしさ価値 1

独創企業が生まれ育つ都市
～誠実さが生み出す「技」立国・新ながおか～

地域らしさ価値を高める方向性

- 特有の地域資源を他地域との交流を通じて、これまでになかった活用方法などを考えていくことで、新市全体の独創力を高める

実現すべき与板の姿

整備活動方針：
特有の地域資源を活用した
独創と起業を進める地域の形成

- ・ 歴史や自然が培ってきた様々な地域資源を活用し、新しい切り口による製品や技術、ビジネスの開発につなげていく

新市地域らしさ価値 2

元気に満ちた米産地
～まごころ米の生まれる里・新ながおか～

地域らしさ価値を高める方向性

- 各地域における様々な文化を保存、発掘し、地域づくりの「心の核」としていくことで「元気に満ちた米産地」の文化を体現する地域としての一翼を担う

実現すべき与板の姿

整備活動方針：
地域づくりのよりどころとなる
「歴史と田園が織りなすふるさと」の形成

- ・ 登り屋台や神楽舞いなどの、各地域の文化の相違性を再認識し、それぞれの文化を共有することで、統一的な真の地域づくりの信念の形成と、景観形成などによる信念の具現化を展開する。

新市地域らしさ価値 3

世代がつながる安住都市
～未来人を育む資源博物館・新ながおか～

地域らしさ価値を高める方向性

- 他地域との交流によるすべての体験や感情を、地域の財産として捉え、その体験の中に地域がよりよくなるための問題点や課題を発見することで、“真心の地域”を目指す

実現すべき与板の姿

整備活動方針：
積極的な交流で、常に育ちつづける
地域と人づくり

- ・ 現有している豊富な地域資源の現状の力を冷静に捉えることで、その中に本当に地域が求めている理想の地域像を持てる地域と人づくりを目指す

新市地域らしさ価値 4

世界をつなぐ和らぎ交流都市
～「人」「ものがたり」「競和国」・新ながおか～

地域らしさ価値を高める方向性

- 新ながおか全体の視点から与板の資源の役割と活用法を模索・提供する地域の創造を目指す

実現すべき与板の姿

整備活動方針：
豊富な歴史文化や人柄が創る、
まごころのもてなし発信地域

- ・ 歴史・自然が培ってきた豊富な地域資源を、他地域と連携することによって、新市全体を魅力的に高めるようなもてなしネットワークの形成と支援に取り組む

各地域の夢として紹介した、地域別整備・活動方針は、地域の特色や資源を活かしながら、それぞれの力を結集し、新市の地域らしさ価値を高めていくものです。

